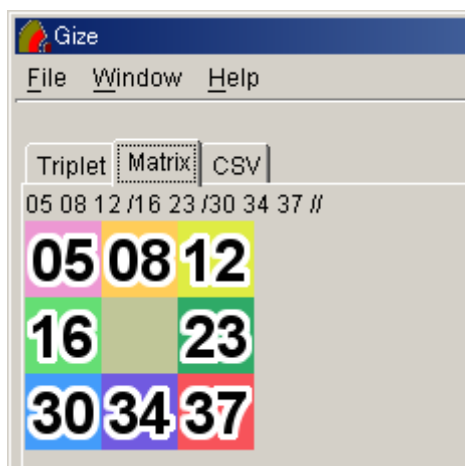


# ビンゴ5 集計ソフトウェア Gize

Gize は、who.txt というテキストファイルの第 1 行にビンゴ5 の抽せん結果がある場合、第 2 行からファイルの終わりまでに出現したビンゴ5 の当せんを発見します。Gize は、2ちゃんねるの日付の行を認識できます。日付の行には、購入者の名前および ID があるため、当せん者を発見できます。

## Java を実行

Java を実行できる環境で Gize を利用します。Java をインストールしてください。Swing は、Java の GUI ライブラリです。Swing 版の Gize でビンゴ5 の抽せん数字を表示した例



## 特徴

Gize は、1 行で表現されたビンゴ5を集計します。Gize は、3 行 3 列のビンゴ5を統合して、1 行で表現する機能があります。ぬるぼが書かれたレスは、レスの本文全体が無視されて集計されません。当せん者および当せん番号を表示します。ALLQP が書かれたレスの当せんは、QP を付加して表示します。どのラインが成立したかも表示します。CSV ファイルを作成できます。CSV ファイルの行は、成立したラインの本数に関して降順に並べ替えられるため、高額当せんに気付きやすい。

## 用語

いわゆる FREE は、ビンゴ5 の中央にあるマスです。

### マスの番号

左上にあるマスをマス 1 号とします。マス 5 号は、FREE です。赤、ピンク、橙、レモン色、緑、深緑、青、紫の色でビンゴ5 のボールが色づけられていますが、Gize のユーザーズガイドは、色ではなくマスの番号で位置を示します。

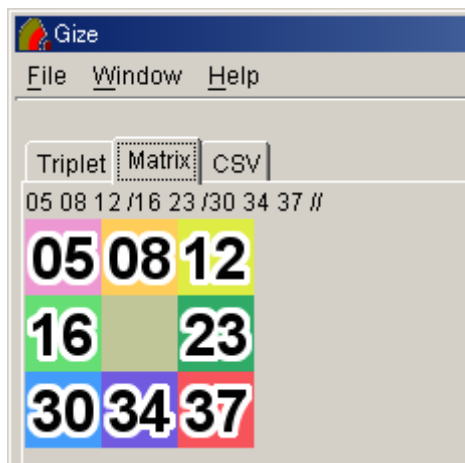
1	2	3
4	5	6
7	8	9

### 1 行のビンゴ5

1-2-3 のライン、4-6 のライン、7-8-9 のラインの三つ組 (Triplet) を斜線 (スラッシュ、/ ) で区切ることで、1 行で表現できます。

05 08 12 / 16 23 / 30 34 37 //

Gize のユーザズガイドは、この形式を 1 行のビンゴ5 と表現します。Gize でビンゴ5 の抽せん数字を表示した例



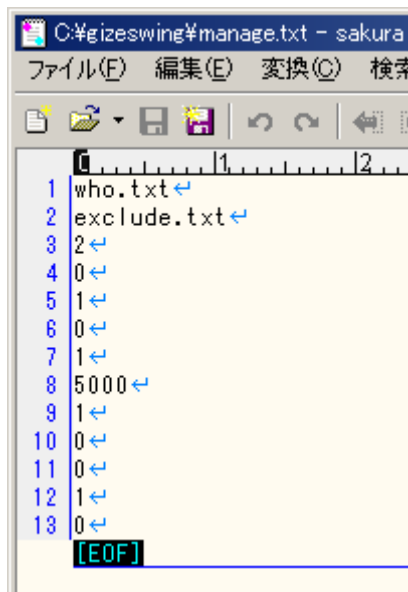
### パラメータ

コマンドラインに入力する項目に関して、Gize のユーザズガイドは、コマンドの引数 (ひきすう) ではなくパラメータと表現します。

**java Gize who.txt -c1 -t**  
 コマンド パラメータ

### 管理ファイル

利用者は、テキストファイルに Gize の設定を記入できます。Gize のユーザズガイドは、こうしたテキストファイルを管理ファイルと表現します。管理ファイルの名前は、manage.txt です。無料のテキストエディタとしては、K2Editor, TeraPad, サクラエディタ、メモ帳などがあります。サクラエディタで manage.txt を表示した例



```
C:\gizeswing\manage.txt - sakura
ファイル(F) 編集(E) 変換(C) 検索
1 who.txt
2 exclude.txt
3 2
4 0
5 1
6 0
7 1
8 5000
9 1
10 0
11 0
12 1
13 0
[EOF]
```

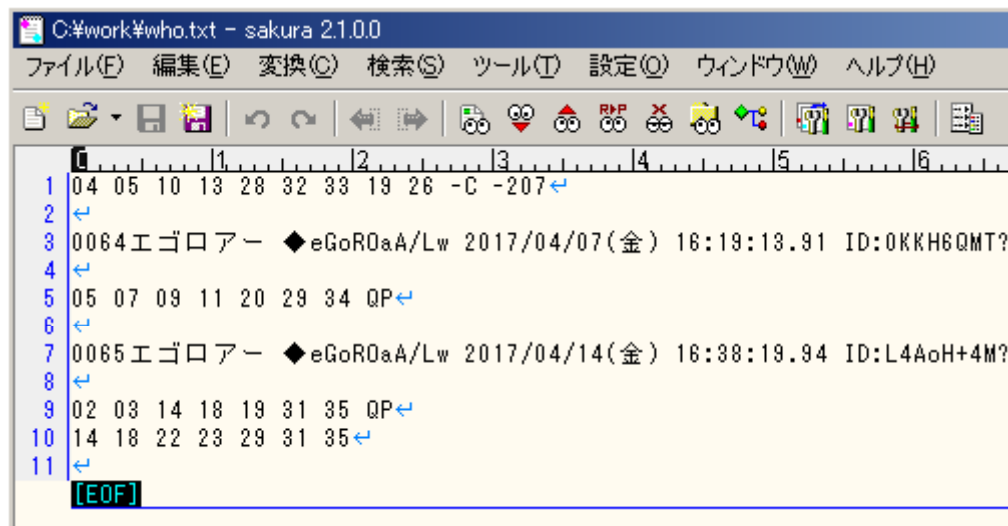
## 口(くち)

1等は、1000万とおりのうちの1本、2等は10本、山口県から2本のように、宝くじの当せんは、本数で数えますが、ビンゴ5の当せん判定では、成立したラインの本数とまぎらわしいため、Gizeのユーザーズガイドは、当せんを口数で数えます。

## 日付の行

Firefoxなどのウェブブラウザで2ちゃんねるのスレをコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けた場合、日付の行が含まれています。日付の行は、レス番号、名前、日付、曜日、レス時間、IDからなります。

サクラエディタで日付の行を表示した例(ロト7)



```
C:\work\who.txt - sakura 2.1.0.0
ファイル(F) 編集(E) 変換(C) 検索(S) ツール(T) 設定(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
1 04 05 10 13 28 32 33 19 26 -C -207
2
3 0064エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw 2017/04/07(金) 16:19:13.91 ID:0KKH6QMT?
4
5 05 07 09 11 20 29 34 QP
6
7 0065エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw 2017/04/14(金) 16:38:19.94 ID:L4AoH+4M?
8
9 02 03 14 18 19 31 35 QP
10 14 18 22 23 29 31 35
11
[EOF]
```

## 起動

Gizeは、コマンドではないため、javaを実行します。

## ダブルクリック

Windows の場合、エクスプローラで doubleClick を表示してダブルクリックすることで、java を実行できます。doubleClick は、Win32API による 32 ビットアプリケーションであり、ウィンドウを生成します。Java が起動したら、doubleClick 自体は、自動的に終了します。



## コマンド

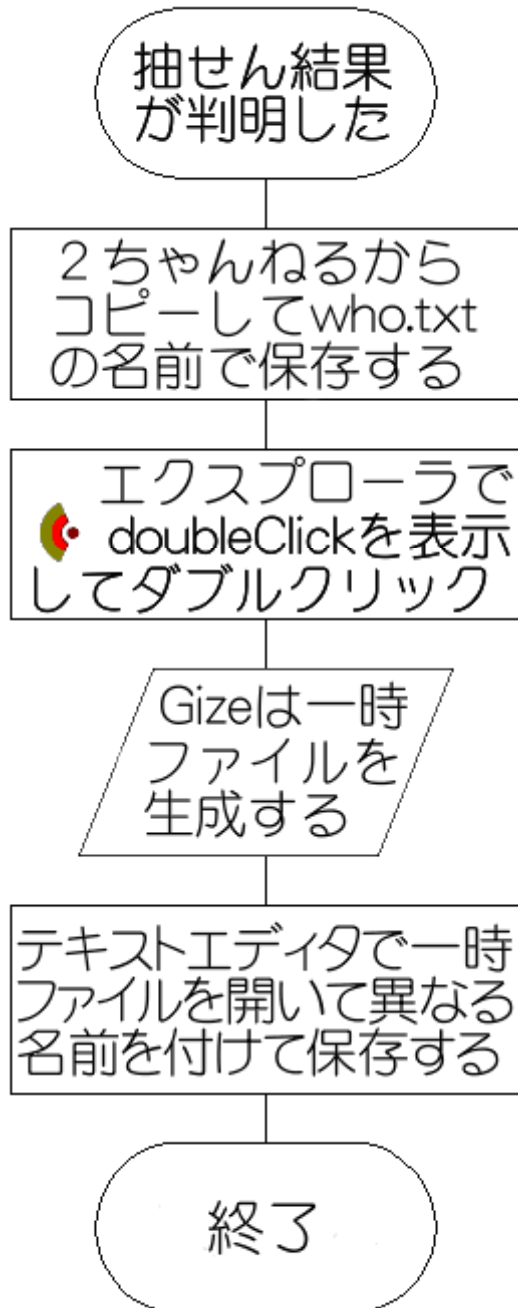
コマンドラインで java を実行することで、Gize ウィンドウを生成できます。下記のコマンドを入力して Enter を押してください。G は、大文字です。

# java Gize

## 概要

まず 2 ちゃんねるのスレをコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。次に、who.txt という名前で保存してください。Gize.class および who.txt は、同一のフォルダにあります。

## 流れ図



## インストール

1. ロトサマリーというウェブサイトから GizeSwing.zip をダウンロードしてください。
2. GizeSwing.zip を展開してください。
3. フォルダの名前 (C:\GizeSwing\info\lotosummary\software) を変更しないでくださ

い。

### **フォルダごと削除**

アンインストール(プログラムの削除)を行うには、フォルダごと削除します。

### **免責条項**

Gize のご利用により発生するいかなる損害も、Sogaya(そがや)は、責任を負わないものとします。

### **Java で構築**

JDK 1.8.0 で構築しました。

### **著作権**

作者として、Sogaya(そがや)は、Gize の著作権を保有しています。

### **Gize ユーザーズガイド第 1 版**

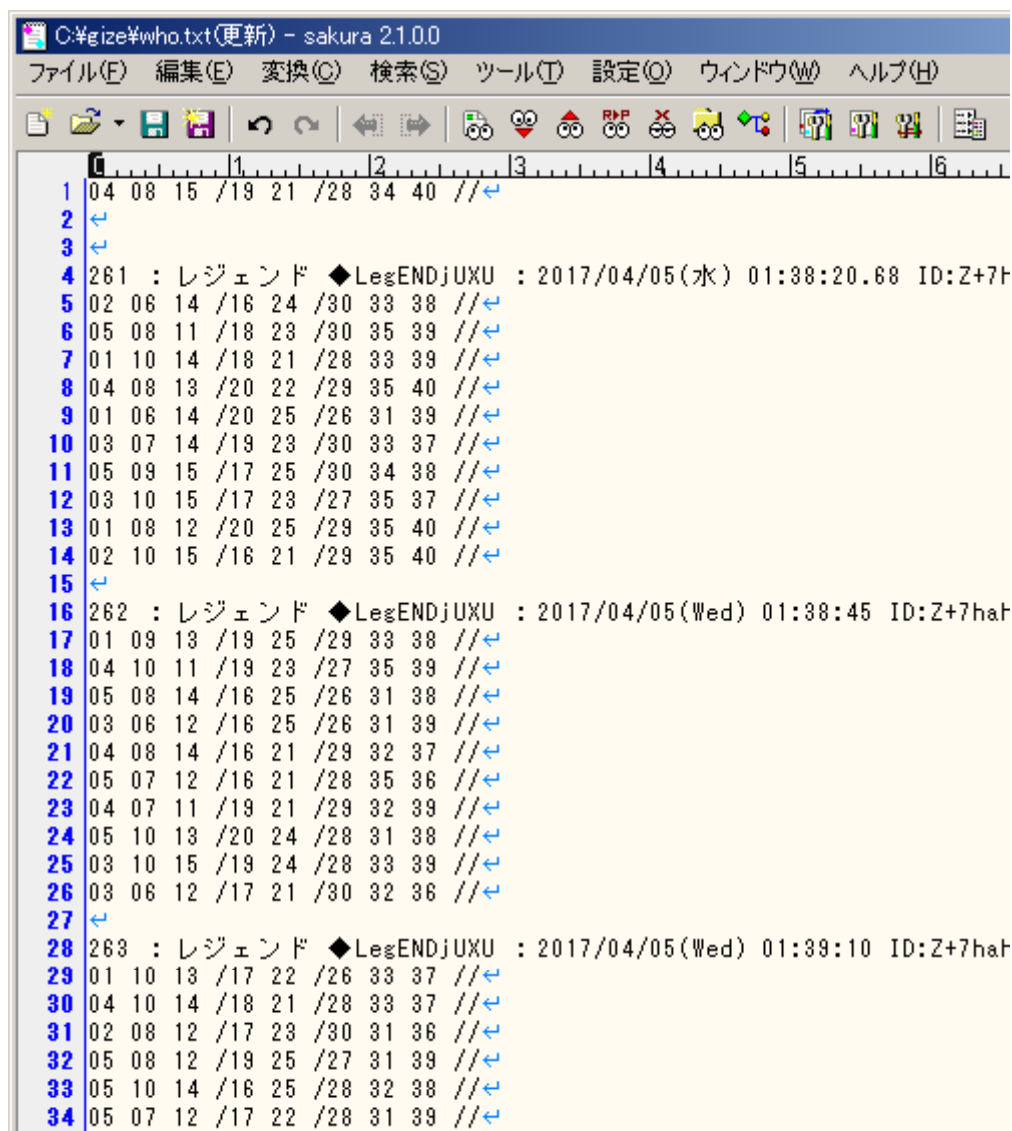
2017 年 5 月 27 日(土)、Revision 1.039

### **第 1 行に結果を記入**

まず、ウェブブラウザで2ちゃんねるのスレをコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。次に、Gize.class と同じフォルダに、who.txt の名前を付けて保存してください。who.txt の第 1 行にビンゴ5の抽せん結果を 1 行で記入してください。記入例

04 08 15 /19 21 /28 34 40 //

## サクラエディタで記入した例



## 3行3列のビンゴ5を統合

Gize は、3行3列のビンゴ5を統合して、**1行のビンゴ5**を生成する機能があります。1-2-3のライン、4-6のライン、7-8-9のラインの三つ組を斜線で区切って1行で表現します。この機能を利用するには、くじ券と同様に、3行3列のビンゴ5を横に2つ並べてください。3つ以上を横に並べることはできません。1つしか無い場合は、**行の長さが半分になるように、左に記入してください。**

### 参考

1つしか無い場合、Gize は、自動的に、左と同じビンゴ5を右に一時的に生成して2つ並べられたかのように処理します。

### 一時ファイルが生成される

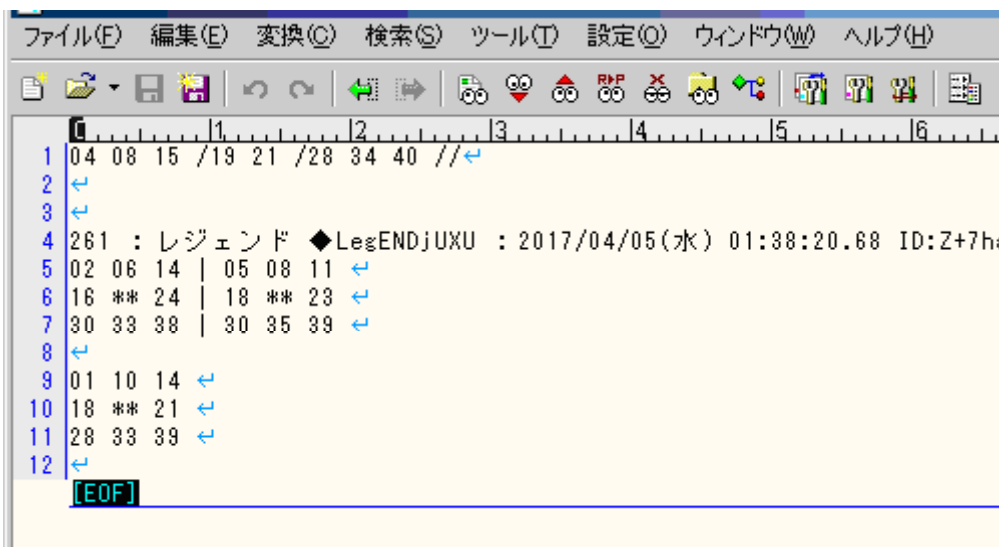
Gize は、まず 3 行 3 列を統合して、1 行のビンゴ5を生成して、一時ファイルを作成します。一時ファイルは、who 番号-分-秒.txt のように命名されます。1 行のビンゴ5を生成する前に、事前編集が行われるため、他の機能が反映した一時ファイルもあります。

### 3 行 3 列を探知

Gize の管理ファイルは、manage.txt です。manage.txt の第 12 行が 0 でない場合、Gize は、自動的に **3 行 3 列の探知**を開始します。少なくともひとつの 3 行 3 列を検出した場合、Gize は、自動的に 3 行 3 列を 1 行のビンゴ5にして、**who.txt を上書きします**。Gize は、自動的に who.txt のバックアップを行います。バックアップファイルの名前は、to.txt です。

### 1 行のビンゴ5が生成される前の who.txt

くじ券と同様に、ビンゴ5を 2 つ横に並べるとき、利用者は、数字ではない文字で中央のマス(マス 5 号、FREE)を埋めることができます。2 個のアスタリスク( \*)で埋めた例を下図に示します。利用者は、数字ではない文字で 2 つのビンゴ5の間を区切ることができます。縦線で区切る例をサクラエディタで示します。

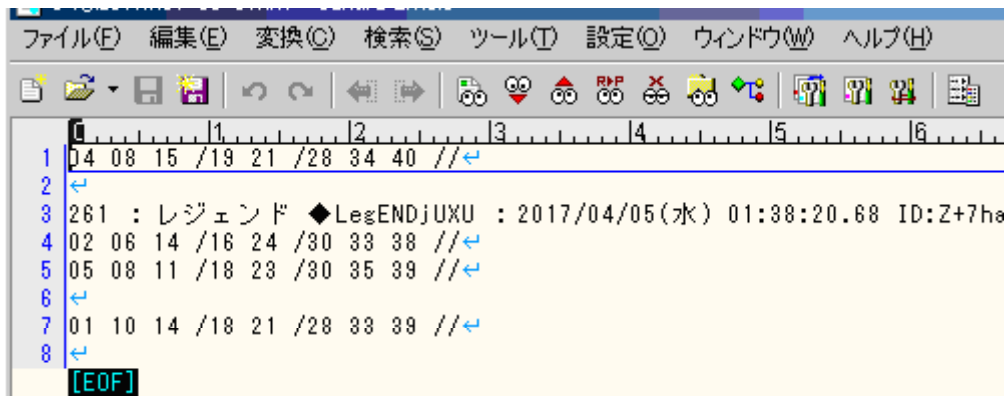


```
ファイル(F) 編集(E) 変換(C) 検索(S) ツール(T) 設定(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
04 08 15 /19 21 /28 34 40 //
261 : レジェンド ◆ LegENDjUXU : 2017/04/05(水) 01:38:20.68 ID:Z+7ha
02 06 14 | 05 08 11
16 ** 24 | 18 ** 23
30 33 38 | 30 35 39
01 10 14
18 ** 21
28 33 39
[EOF]
```

### 機能の効果

抽せん結果が記入されているため、Gize は、第 1 行を無視しないでそのまま一時ファイルに書き出します。Gize は、日付の行もそのまま一時ファイルに書き出します。日付の行ではない限り、機能の効果は、第 2 行からファイルの終わりまで及びます。サクラエディタで一時ファイルを確認した例



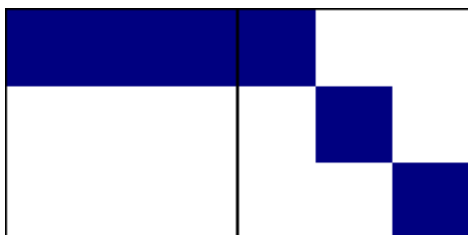


## 成立したラインがわかる

Gize は、2 ちゃんねるの日付の行を認識できます。日付の行には、購入者の名前および ID があるため、当せん者を発見できます。たとえば、2 本が成立したか判定する操作を説明します。File メニューから Count を選択して、サブメニューから Two を選択してください。さもないと、まず Triplet ページにあるコンボボックスの右で をクリックして、ドロップダウンメニューをから Count Two を選択してください。次に、Count ボタンを押してください。

### 1 から 9 までのうち 5 を使用しない

成立するラインとしては、1-2-3, 7-8-9, 1-4-7, 3-6-9, 4-6, 2-8, 1-9, 3-7 があります。5 を省略できるため、たとえば、2-5-8 ではなく、2-8 と表示されます。1-5-9 ではなく、1-9 と表示されます。たとえば、1-2-3 のラインおよび 1-9 のラインは、それぞれ下図のとおりです。

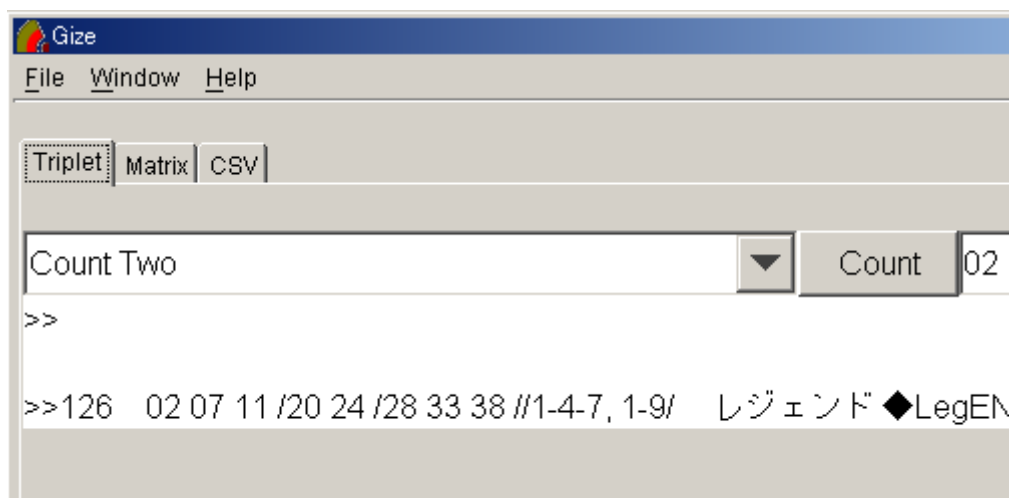


### どのラインが成立したか

当せんがあった場合、Gize は、購入数字および的中者名の間に 1-2-3, 7-8-9, 1-4-7, 3-6-9, 4-6, 2-8, 1-9, 3-7 のラインを表示します。

### 2 本のラインが成立した例

02 06 12 /20 22 /28 32 38 //の抽せん数字に対して、02 07 11 /20 24 /28 33 38 //の購入数字を点検すれば、1-4-7, 1-9 のラインが成立しています。下図のとおりです。

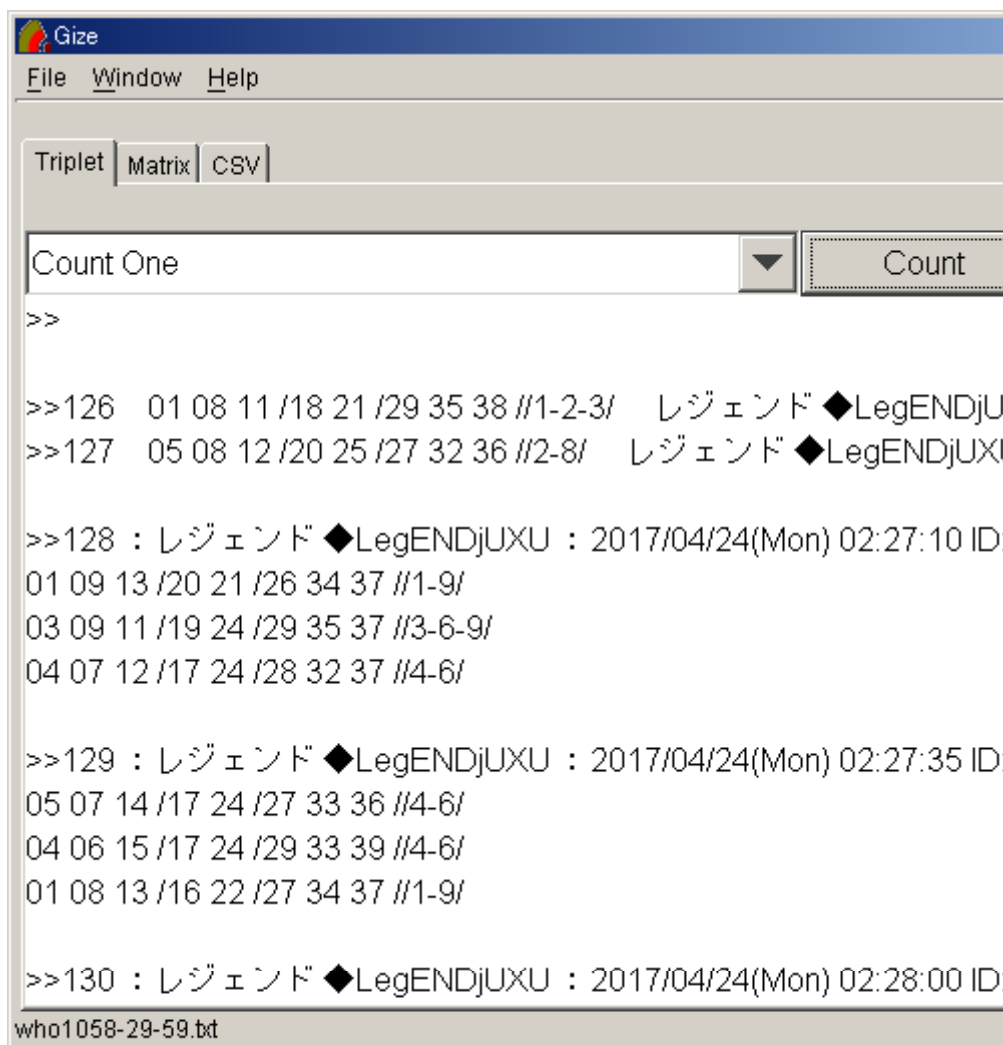


## 日付の行が分割される

1 レスに 1 口しか当せんを発見しなかった場合、Gize は、日付の行を分割して、レス番号、購入数字、成立したライン、名前、ID からなる行を生成します。日時が含まれません。

### レスに 2 口以上の当せんを発見

1 レスに 2 口以上の当せんを発見した場合、Gize は、日付の行をそのまま書き出します。



## CSV ファイル

Gize は、1 本以上のラインが成立したら CSV ファイルを書き出します。一時ファイルの名前は、who 番号-分-秒.csv の形式で命名されます。

### 降順

Gize は、2 個の CSV ファイルを作成します。一方は、レス番号の順であり、もう一方は、成立したラインの本数に関して降順に(逆順に)並べ替えられています。これにより、高額当せんを容易に発見できます。

### 日時

CSV ファイルは、日時を含みます。

### CSV ファイルの冒頭

CSV ページは、CSV ファイルの冒頭のみ表示します。たとえば、Lines および Bingo-5 の間にある線をドラッグすることで、表のセルの幅を変更できます。CSV エディタ、表計算ソフトウェアなどで CSV ファイルをわかりやすく表示できます。

Gize				
File Window Help				
Triplet Matrix CSV				
Lines	Bingo-5	QP	Date	ID
8	01 08 11 /17 24 /26 32 37 //		2017/04/24(Mon) 02:33:00	ID:clx1bV3J
4	01 08 11 /17 25 /26 32 36 //		2017/04/24(Mon) 02:35:30	ID:7gKM6wzX
2	04 07 11 /18 24 /26 33 37 //		2017/04/24(Mon) 02:34:15	ID:clx1bV3J
2	04 06 11 /17 24 /26 33 38 //		2017/04/24(Mon) 02:38:25	ID:2sxppod3
2	03 10 11 /18 24 /26 34 37 //		2017/04/24(Mon) 02:38:00	ID:7gKM6wzX
2	02 09 11 /18 24 /26 35 37 //		2017/04/24(Mon) 02:29:15	ID:Z+7hah1Y
2	01 10 15 /17 24 /26 31 40 //		2017/04/24(Mon) 02:30:05	ID:6KMbbKj1
2	01 09 12 /17 24 /30 34 37 //		2017/04/24(Mon) 02:32:35	ID:clx1bV3J
1	05 10 11 /20 24 /29 34 37 //		2017/04/24(Mon) 02:37:10	ID:7gKM6wzX
1	05 08 13 /20 25 /26 32 36 //		2017/04/24(Mon) 02:37:35	ID:7gKM6wzX
1	05 08 12 /20 25 /27 32 36 //		2017/04/24(Mon) 02:26:45	ID:Z+7hah1Y
1	05 07 14 /17 24 /27 33 36 //		2017/04/24(Mon) 02:27:35	ID:Z+7hah1Y
1	05 07 11 /20 24 /26 35 38 //		2017/04/24(Mon) 02:34:40	ID:clx1bV3J
1	04 10 15 /17 24 /30 32 38 //		2017/04/24(Mon) 02:36:20	ID:7gKM6wzX
1	04 09 13 /17 21 /26 32 37 //		2017/04/24(Mon) 02:30:30	ID:6KMbbKj1
1	04 08 11 /20 23 /26 31 40 //		2017/04/24(Mon) 02:29:40	ID:6KMbbKj1
1	04 07 15 /17 24 /27 32 40 //		2017/04/24(Mon) 02:33:50	ID:clx1bV3J
1	04 07 12 /17 24 /28 32 37 //		2017/04/24(Mon) 02:27:10	ID:Z+7hah1Y
1	04 06 15 /17 24 /29 33 39 //		2017/04/24(Mon) 02:27:35	ID:Z+7hah1Y
1	03 09 11 /19 24 /29 35 37 //		2017/04/24(Mon) 02:27:10	ID:Z+7hah1Y
1	03 08 14 /17 24 /27 31 40 //		2017/04/24(Mon) 02:37:10	ID:7gKM6wzX
1	03 08 13 /17 24 /30 31 37 //		2017/04/24(Mon) 02:38:25	ID:2sxppod3
1	03 08 13 /16 21 /28 32 36 //		2017/04/24(Mon) 02:35:55	ID:7gKM6wzX
1	03 06 11 /19 23 /26 31 37 //		2017/04/24(Mon) 02:34:40	ID:clx1bV3J
who1052-21-22.csv				

## スクロールバー

スクロールバーを利用するには、File メニューから CSV を選択してください。スクロールバー付きのダイアログが生成されます。

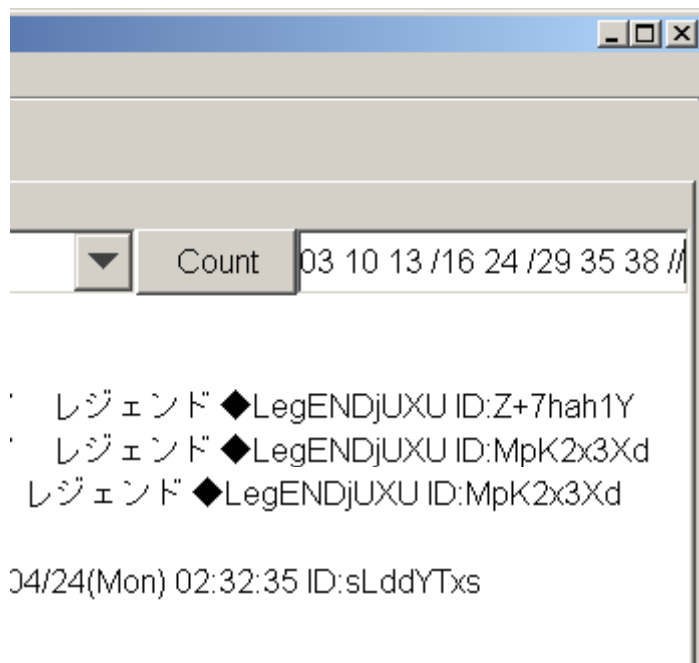
Csv						
Lines	Bingo-5	QP	Date	ID	Res-	
8	05 09 14 /19 21 /28 35 36 //		2017/04/07(Fri) 17:06:45	ID:Z+7hah1Y	127	
3	05 09 15 /19 21 /28 32 36 //		2017/04/07(Fri) 17:07:35	ID:Z+7hah1Y	129	
3	05 09 14 /19 23 /28 32 38 //		2017/04/07(Fri) 17:18:25	ID:5s9je6hY	155	
3	05 09 14 /18 21 /27 31 36 //		2017/04/07(Fri) 17:18:50	ID:5s9je6hY	156	
2	05 09 14 /18 22 /29 35 38 //		2017/04/07(Fri) 17:10:30	ID:PXxN3ygw	136	
2	05 06 14 /19 23 /28 33 37 //		2017/04/07(Fri) 17:07:10	ID:Z+7hah1Y	128	
2	04 08 14 /20 21 /28 33 36 //		2017/04/07(Fri) 17:17:35	ID:zglG9HNb	153	
2	04 06 14 /18 21 /28 33 36 //		2017/04/07(Fri) 17:08:50	ID:Z+7hah1Y	132	
2	02 09 14 /18 21 /28 35 38 //		2017/04/07(Fri) 17:08:25	ID:Z+7hah1Y	131	
1	05 10 15 /17 21 /29 35 36 //		2017/04/07(Fri) 17:14:40	ID:MbhYwPVH	146	
1	05 10 14 /19 24 /26 32 36 //		2017/04/07(Fri) 17:09:40	ID:PXxN3ygw	134	
1	05 10 11 /19 25 /28 35 38 //		2017/04/07(Fri) 17:15:55	ID:zglG9HNb	149	
1	05 10 11 /18 22 /27 31 36 //		2017/04/07(Fri) 17:15:05	ID:MbhYwPVH	147	
1	05 09 15 /16 23 /27 35 37 //		2017/04/07(Fri) 17:17:10	ID:zglG9HNb	152	
1	05 09 12 /16 25 /30 34 36 //		2017/04/07(Fri) 17:12:10	ID:PXxN3ygw	140	
1	05 09 11 /17 25 /28 35 38 //		2017/04/07(Fri) 17:13:50	ID:MbhYwPVH	144	
1	05 08 15 /18 24 /26 32 36 //		2017/04/07(Fri) 17:08:50	ID:Z+7hah1Y	132	
1	05 08 13 /19 25 /28 31 40 //		2017/04/07(Fri) 17:15:05	ID:MbhYwPVH	147	
1	05 07 12 /19 24 /30 33 36 //		2017/04/07(Fri) 17:07:10	ID:Z+7hah1Y	128	
1	05 07 11 /20 21 /26 34 36 //		2017/04/07(Fri) 17:13:00	ID:MbhYwPVH	142	
1	05 07 11 /18 25 /29 33 36 //		2017/04/07(Fri) 17:09:40	ID:PXxN3ygw	134	
1	05 07 11 /18 24 /28 33 36 //		2017/04/07(Fri) 17:07:10	ID:Z+7hah1Y	128	
1	05 06 15 /19 22 /28 34 37 //		2017/04/07(Fri) 17:15:55	ID:zglG9HNb	149	
1	05 06 15 /18 23 /26 33 36 //		2017/04/07(Fri) 17:13:00	ID:MbhYwPVH	142	
1	05 06 12 /19 25 /29 35 36 //		2017/04/07(Fri) 17:11:45	ID:PXxN3ygw	139	
Help		Close				
who1165-56-17.csv						

## テキストボックスに入力

利用者は、who.txt の第 1 行に抽せん数字を記入します。起動するとき、ウィンドウを表示する前に、Gize は、who.txt から CSV ファイルを作成します。これにより、CSV ページを生成します。Triplet ページの右上にあるテキストボックスには、抽せん数字が表示されます。

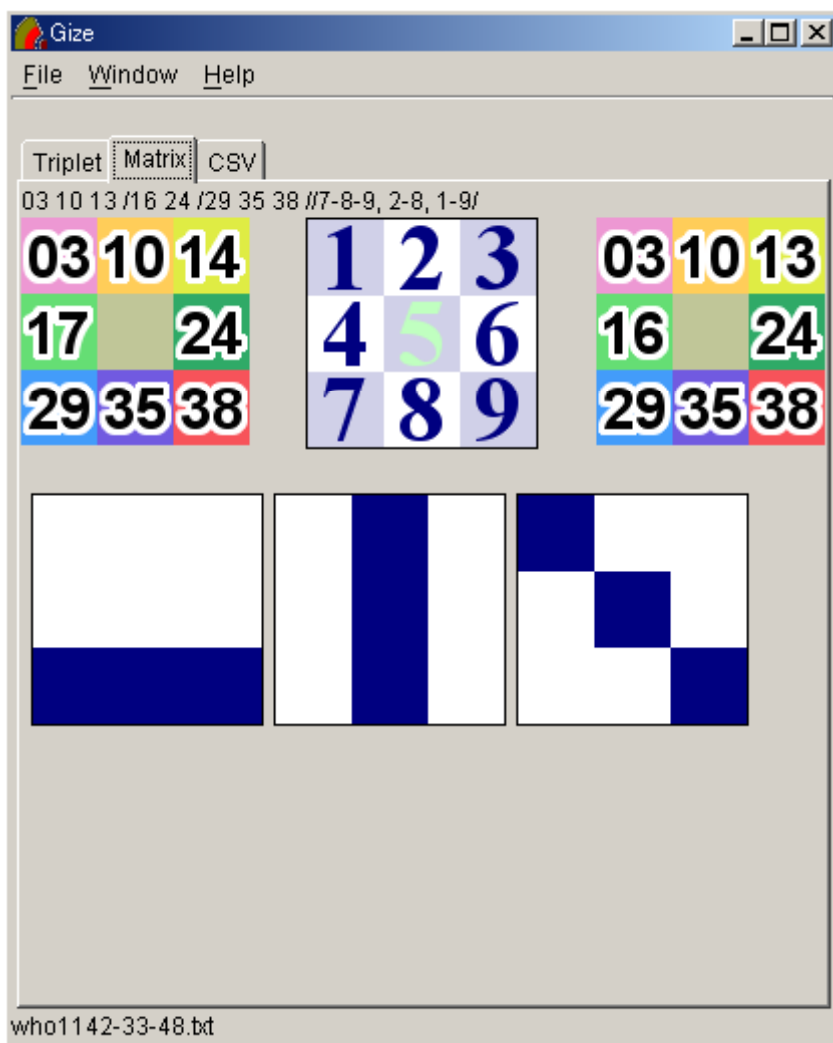
### Matrix ページ

3 行 3 列のビンゴ5を左右に表示するには、まず Triplet ページの右上にあるテキストボックスに **1 行のビンゴ5**を入力してください。次に、File メニューから Matrix を選択してください。



### どのラインが成立したか

何本が成立したか、どのラインが成立したか確認できます。下図のとおり、左、中央、右の3か所に3行3列が表示されます。**左の3行3列は、抽せん数字です。**右の3行3列は、テキストボックスにある購入数字です。中央の3行3列は、マスの番号です。



### マスの番号を削除

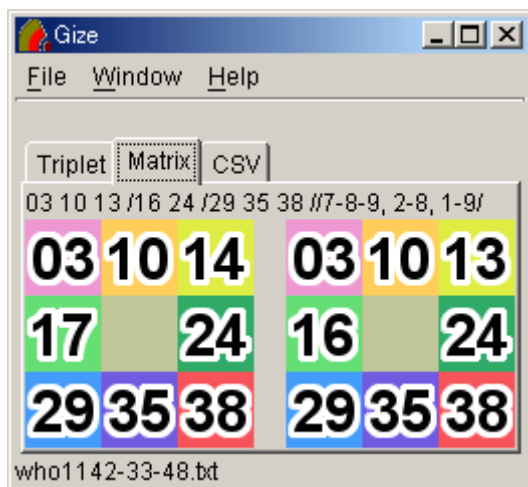
Gize ウィンドウの境界をドラッグすることで、Gize ウィンドウの幅を縮小できますが、WindowメニューからNarrowを選択することで、Matrixページからマスの番号を削除できます。どのラインが成立したか表示した図も Matrix ページから削除されます。WindowメニューからStandardを選択することで、マスの番号を復旧できます。



### 小さいウィンドウ

狭いヘッダー、短縮ウィンドウの組合せで小さくするには、Window メニューから Small を選択してください。Narrow と同様に Small も、Matrix ページからマスの番号を削除します。どのラインが成立したか表示した図は、Matrix ページから削除されます。





### 起動したとき例を表示

Gize ウィンドウを生成する前に、Gize は、CSV の一時ファイルを作成します。利用者が who.txt の第 1 行に記入した抽せん数字から、Gize は、自動的に、1 行のビンゴ5を生成する場合があります。抽せん数字と**1行のビンゴ5**を比較して、Matrix ページに比較の例を表示します。Gize ウィンドウの初期化を完了するのが目的であるため、利用者は、こうした例を気にしないでください。

## コンボボックスの拡充

File メニューから Count を選択して、サブメニューから項目を選択することは、Triplet ページのコンボボックスから項目を選択して、Count ボタンを押すことと同じです。

### コマンドを入力できる

コマンドプロンプトに入力するコマンドをコンボボックスの項目として利用できます。

#### 選択項目ファイル

選択項目ファイルの名前は、optional.txt です。コンボボックスを拡充するには、まず、テキストエディタで optional.txt の各行にコマンドを記入してください。次に、File メニューから Optional を選択してください。サクラエディタで optional.txt を編集した例

```
1 java Gize who.txt -c1 -t
2 java Gize who.txt -c2 -t
3 java Gize who.txt -c3 -t
4 java Gize who.txt -c4 -t
5 java Gize who.txt -c5 -t
6 java Gize who.txt -c6 -t
7 java Gize who.txt -c8 -t
8 java Gize who.txt -a
9 java Gize who.txt -q
10 java Gize who.txt -d3
[EOF]
```

#### **-a**

-a が指定された場合、Gize は、CSV ダイアログを生成します。この指定は、File メニューから CSV を選択することと同じ結果になります。--csv は、-a と同じ結果になります。

#### **-q**

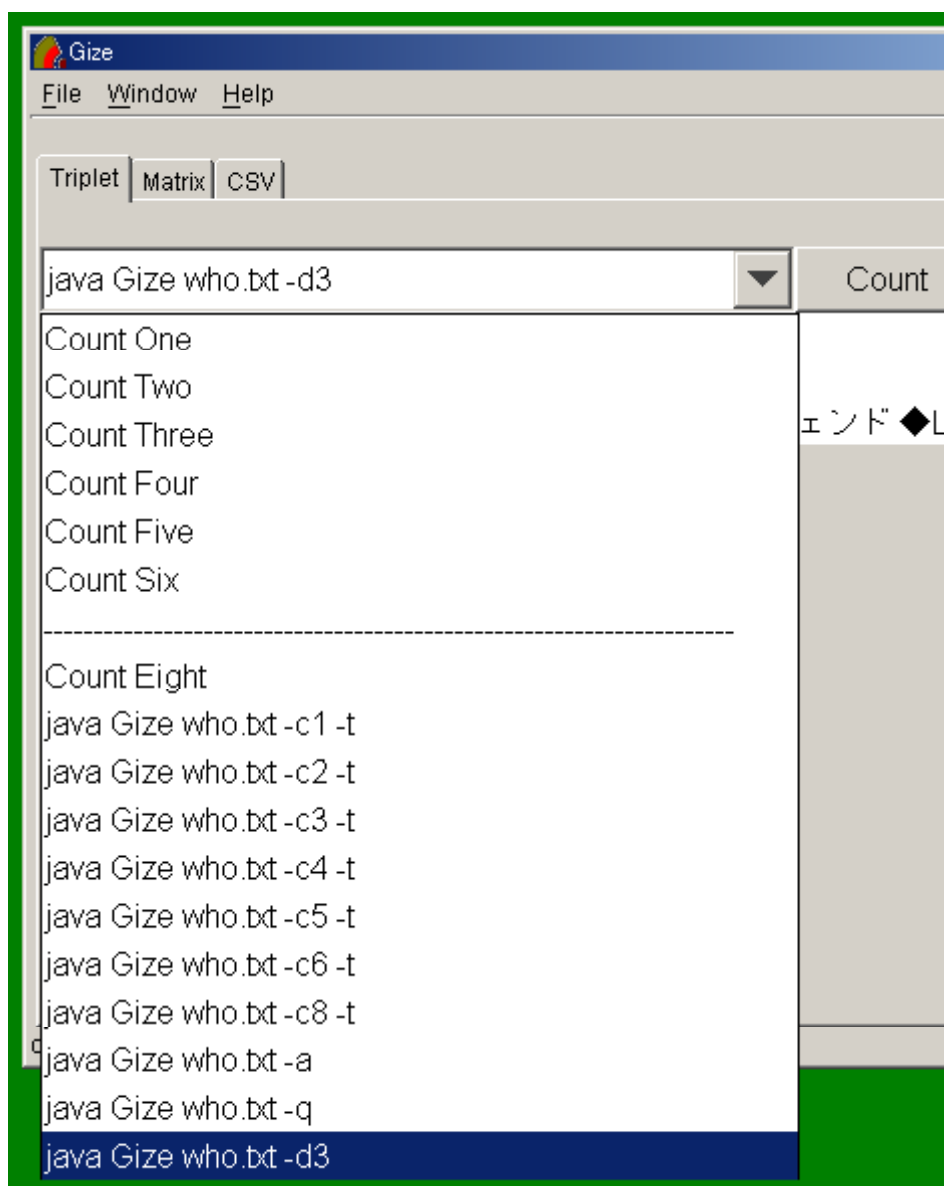
-q が指定された場合、Gize は、who.txt を編集します。この指定は、File メニューから Preedit を選択することと同じ結果になります。

#### **-d3**

-d3 が指定された場合、Gize ウィンドウは、右下に移動します。この指定は、Window メニューから Diagonal を選択することと同じ結果になります。

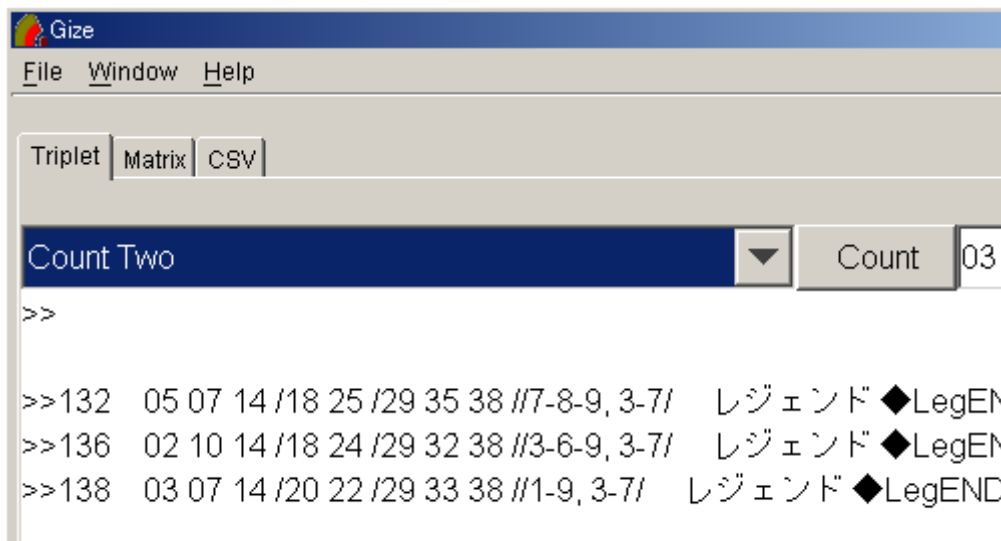
#### **ドロップダウンメニュー**

コンボボックスの右にある を押してください。ドロップダウンメニューが表示されて、項目としてコマンドが追加されたことがわかります。



### スペースキー

File メニューから Optional を選択するのではなく、スペースキーを押すことで、optional.txt を読み込むことができます。まず、コンボボックスに**キーボードのフォーカス**を付与してください。次に、スペースキーを押してください。フォーカスを移動するには、コンボボックスをクリックするのが簡単です。Triplet ページのタブをクリックして Tab キーを押すことで、コンボボックスにフォーカスを付与できます。Count ボタンを押して、Shift を押しながら Tab を押すことで、コンボボックスにフォーカスを付与できます。Shift + Tab は、この操作を意味します。コンボボックスにキーボードのフォーカスがある例



## F7

上図のとおり、キーボードのフォーカスがコンボボックスにあるとき、F7 を押すことで、Matrix ページに比較結果を表示できます。これは、File メニューから Matrix を選択した結果と同じになります。Triplet ページの右上にビンゴ5が入力されている場合、抽せん数字と比較されて、成立したラインを Matrix ページに表示できます。

## F12

上図のとおり、キーボードのフォーカスがコンボボックスにあるとき、F12 を押すことで、ステータスバーに表示されている内容を Triplet ページのテキストエリアにコピーできます。これは、ステータスバーをクリックした結果と同じになります。

# Gize ウィンドウ

## 最小化

Window メニューから Minimize を選択したとき、もはや Gize ウィンドウは、表示されな  
いで、アイコンのみ表示されます。これは、ウィンドウの右上にある最小化ボタンを押  
すことと同じです。アイコンをクリックするたびに、最小化および復旧が切り替わります。  
Windows 2000 の例



## 短縮ウィンドウ

Window メニューから Height を選択するたびに、ウィンドウの高さに関して、短縮およ  
び標準が切り替わります。

## 幅広ウィンドウ

Window メニューから Width を選択するたびに、ウィンドウの幅は、幅広および標準が切り替わります。

## 画面の四隅

画面の中央から四隅にウィンドウを移動できます。四隅のうち、右下に移動するには、Window メニューから Diagonal を選択してください。起動するとき右下にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 3 を記入してください。

### 1 ならば左上

四隅のうち、左上に移動するには、Window メニューから Corner を選択してください。起動するとき左上にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 1 を記入してください。

### 2 ならば右上

四隅のうち、右上に移動するには、Window メニューから Right を選択してください。起動するとき右上にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 2 を記入してください。

### 4 ならば左下

四隅のうち、左下に移動するには、Window メニューから Under を選択してください。起動するとき左下にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 4 を記入してください。

## 標準のウィンドウ

ウィンドウを標準にするには、Window メニューから Standard を選択してください。短縮から標準になります。幅広から標準になります。狭いヘッダーから標準ヘッダーになります。標準のウィンドウが画面の中央に表示されます。

### 0 ならば中央

画面の中央に移動するには、Window メニューから Center を選択してください。標準のウィンドウではなく、狭いウィンドウ、幅広ウィンドウ、短縮ウィンドウ、小さいウィンドウを中央に表示できます。

## 狭いヘッダー

標準ヘッダーではなく狭いヘッダーに設定するには、Window メニューから Narrow を選択してください。

### 小さいウィンドウ

狭いヘッダー、短縮ウィンドウの組合せで小さくするには、Window メニューから Small を選択してください。Matrix ページで、中央に表示されていたマス番号の 3 行 3 列は、

削除されます。どのラインが成立したか表示した図は、Matrix ページから削除されず。

## 一時ファイルの番号

ファイル名に通し番号を付与するには、manage.txt の第 9 行に 1 を記入してください。テキストエディタで serial.txt の表示および編集が可能です。serial.txt の第 1 行に 0 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、1 になります。serial.txt の第 1 行に 1 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、2 になります。

### who 番号-分-秒.txt

46 分 32 秒の時刻に 11 号の一時ファイルが作成された場合、一時ファイルの名前は、who11-46-32.txt になります。46 分 32 秒の時刻に 12 号の一時ファイルが作成された場合、who12-46-32.txt になります。CSV も同様です。

### ステータスバーをクリック

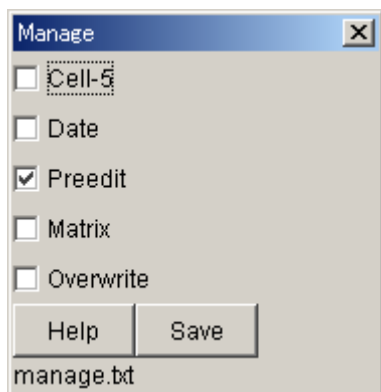
一時ファイルの名前がステータスバーに表示されます。ステータスバーをクリックすることで、上にある**テキストエリアにコピーできます**。このとき、Triplet ページが選択されます。テキストエリアでは、文字列のコピーが可能です。

### クリップボード

どの Windows も最初からクリップボードを用意しています。Windows の場合、コピーの範囲を選択するには、まずテキストエリアをクリックすることでキーボードのフォーカスを設定します。次に、Ctrl を押しながら A を押します(すべてを選択)。Ctrl + A は、この操作を意味します。クリップボードにコピーするには、Ctrl を押しながら C を押します。Ctrl + C は、この操作を意味します。テキストエディタの新しいファイルで、Ctrl + V の操作により貼り付けることができます。

## 管理ファイル

管理ファイルの名前は、manage.txt です。CSV ファイルと異なり、manage.txt は、各行に 1 個の項目が記入されています。manage.txt は、13 行からなります。13 行のうち、第 4 行、第 6 行、第 7 行、第 10 行、第 11 行の順に 5 行を表示するには、File メニューから Manage を選択してください。Manage ウィンドウが生成されて、Cell-5, Date, Preedit, Matrix, Overwrite のチェックボックスが表示されます。



## PDF

Gize.pdf(この文書)を開くには、Manage ウィンドウにある Help ボタンを押してください。さもなければ、Help メニューから Version を選択して、Help ボタンを押してください。これは、**関連付けによる起動**であり、エクスプローラで Gize.pdf を表示してダブルクリックすることと同じことです。

## \*\*で表現

いわゆる FREE のマス(マス 5 号)を\*\*で表現するには、Cell-5 をクリックして、にレを表示して、Save ボタンを押してください。さもなければ、テキストエディタで manage.txt の第 4 行に 1 を記入してください。

## 日時

1 レスに 1 口の当せんを発見した場合、日付の行を分解して、レス番号、購入数字、成立したライン、名前、ID を書き出します。日時が含まれません。これを回避するには、Date をクリックして、にレを表示して、Save ボタンを押してください。さもなければ、テキストエディタで manage.txt の第 6 行に 1 を記入してください。

## 事前編集

一時ファイルの名前は、who 番号-分-秒.txt の形式で命名されます。たとえば、事前編集として、ぬるぼレスを排除した一時ファイル、および全角数字から半角数字に修正した一時ファイル、3 行 3 列を 1 行にした一時ファイルが生成されます。事前編集を行わない場合、Preedit をクリックして、にレを表示して、Save ボタンを押してください。さもなければ、テキストエディタで manage.txt の第 7 行に 1 を記入してください。

## 3 行 3 列を 1 行に変換

Gize は、1 行のビンゴ5を想定しています。3 行 3 列で表現されたビンゴ5を変換して、

**1 行のピンゴ5**を生成するには、Matrix をクリックして、 にレを表示して、Save ボタンを押してください。さもなければ、テキストエディタで manage.txt の第 10 行に 1 を記入してください。

### 3 行 3 列の探知

manage.txt の第 12 行が 0 ではない場合、manage.txt の第 10 行に 1 が記入されていなくても、Gize は、自動的に **3 行 3 列の探知**を開始します。少なくともひとつの 3 行 3 列が発見されれば、Gize は、自動的に事前編集を行って、**who.txt の上書き**を実行します。who.txt のバックアップとして、to.txt が自動的に作成されます。who.txt の上書きを回避するには、テキストエディタで、manage.txt の第 12 行に 0 を記入してください。

## 上書き

Gize は、一時ファイルを生成することを想定しています。一時ファイルを命名しないで、who.txt の上書きを行うには、Overwrite をクリックして、 にレを表示して、Save ボタンを押してください。さもなければ、テキストエディタで manage.txt の第 11 行に 1 を記入してください。上書きされる前に、利用者は、who.txt のバックアップを行ってください。

## manage.txt を復活

インストールしたときの設定に manage.txt を復活するには、起動する前に manage.txt を削除してください。起動するとき自動的に作成します。

### バックアップ

管理ファイルは、自動的なバックアップが行われません。

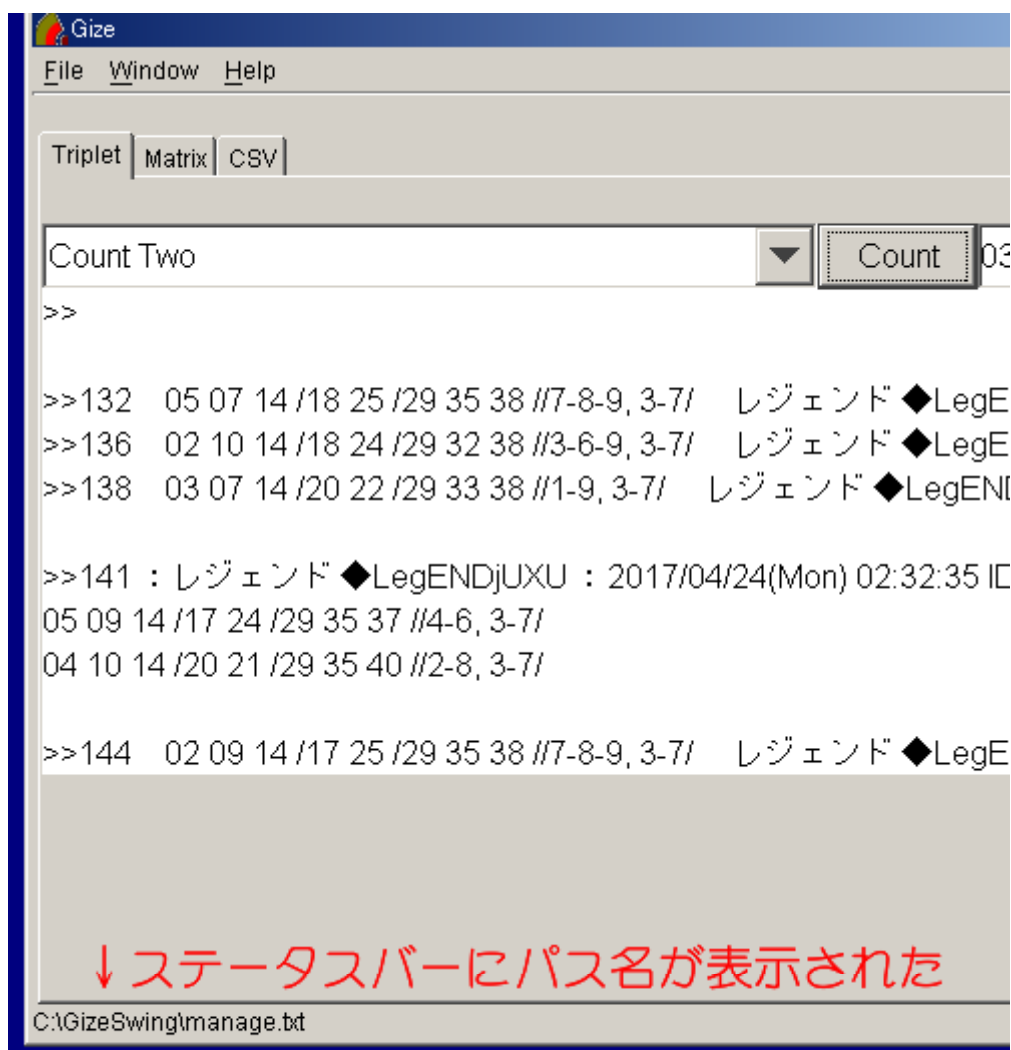
## 毎秒 1 回の監視

Gize は、毎秒 1 回の頻度で、manage.txt の日時を取得します。前回の日時を異なる場合、manage.txt が書き換えられた可能性があるため、manage.txt を読み込みます。

### パス名を表示

manage.txt の更新を察知して読み込んだとき、Gize は、ステータスバーに manage.txt の完全なパス名を表示します。





## パラメータを優先

manage.txt とコマンドのパラメータが矛盾する場合、Gize は、コマンドのパラメータを優先します。

## 省略されたパラメータ

省略されたパラメータは、manage.txt にしたがって決定されます。

### manage.txt

利用者は、テキストエディタで manage.txt という管理ファイルを編集できます。manage.txt にかかわらず、Gize は、コマンドのパラメータを優先します。たとえば、manage.txt の第 2 行に 2 が記入されていても、-c1 が指定された場合、Gize は、1 本のラインが成立したら書き出します。

行	記述	説明	優先
1	who.txt	集計したいファイル	第一のファイル名
2	exclude.txt	規則のファイル	第二のファイル名
3	2	2本のラインが成立したら書き出す	-c 数字
4	0	0ではない場合、中央を**で表現する	-f
5	1	0ではない場合、第1行を書き出す	-1-
6	0	0ではない場合、日付の行を書き出す	-s-
7	1	0ではない場合、事前編集を行う	-e-
8	5000	降順に並べ替えられる CSV の行数の上限	
9	1	0ではない場合、通し番号を含めて命名	
10	0	0ではない場合、3行3列を1行にする	-t
11	0	0ではない場合、who.txtの上書きを実行	-o
12	1	0ではない場合、3行3列の探知および who.txtの上書きを自動的に行う	-to-
13	0	1 左上   2 右上   3 右下   4 左下   0 中央	-d 数字

サクラエディタで manage.txt を表示した例

```

1 who.txt
2 exclude.txt
3 2
4 0
5 1
6 0
7 1
8 5000
9 1
10 0
11 0
12 1
13 0
[EOF]

```

## コマンド

Gize のバージョンを確認するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。短いコメントを付加するには、-VC を指定してください。version.txt というテキストファイルが作成されます。TYPE コマンドで表示した例を示します。どの Windows も、最初から TYPE コマンドを用意しています。

# java Gize -VC

```
C:\GizeSwing>java Gize -VC

C:\GizeSwing>TYPE version.txt
Gize Swing Version 1.05

java Gize who.txt -l- # Remove Line-1.
java Gize who.txt -c2 # Read who.txt and write if 2 lines are
java Gize who.txt -d3 # Move the Gize window to Corner-3.
java Gize who.txt -e exclude.txt # Exclude every nurupo resu.
java Gize who.txt -e- # Do not edit who.txt
java Gize who.txt -f # FREE is expressed as **.
java Gize who.txt -i # Read who.txt that includes only two l
java Gize who.txt -o # Overwrite who.txt
java Gize who.txt -q # Quit before finding.
java Gize who.txt -r- # Do not remove temporary files.
java Gize who.txt -s- # Do not split date lines.
java Gize who.txt -t # Each 3 x 3 matrix is treated as a trip
java Gize who.txt -to- # Do not automatically overwrite who.tx
java Gize who.txt -w # Show where the cursor is.
java Gize -V # version
java Gize -VC # version with comments
```

どの Windows も最初からコマンドプロンプトを用意しています。コマンドプロンプトを開くには、田の図案があるキー (Windows ロゴキー、Windows キー) を押しながら、R を押してください。[ファイル名を指定して実行] ウィンドウのテキストボックスに、cmd を入力して、OK を押してください。さもなければ、Enter を押してください。黒い背景のウィンドウが開きます。

## C ドライブ

右端に>が表示されており、左端に C:\が表示されていれば、利用者は、C ドライブにいます。現在位置として、カレントドライブは、C です。たとえば、D ドライブがパソコンに内蔵されていたり、パソコンに接続されていたりします。D ドライブに移動するには、下記のコマンドを入力して Enter を押します。

D:

## CD コマンド

C ドライブにいる場合、たとえば、GizeSwing というフォルダに移動するには、下記のコマンドを入力して、Enter を押してください。どの Windows も最初から CD コマンドを用

意しています。コマンド名は、小文字(cd) でも同じ結果になります。

## CD ¥GizeSwing

### 短い説明

Windows が用意したコマンドの短い説明を出力するには、パラメータとして/?を付加してください。

**CD** **/?**  
コマンド パラメータ

## 起動支援ソフトウェア ColonYen

トリシーカーというウェブサイトから ColonYen をダウンロードできます。ColonYen.txt にしたがって、ColonYen は、**まずディレクトリに移動**して、次に、cmd.exe を起動します。起動したら、ColonYen 自体は、閉じます。

<http://tori.tobihiro.jp/ColonYen.html>

### スタートメニューから ColonYen を選択

ColonYen のアイコンをクリックすることで C:¥GizeSwing でコマンドプロンプトを開くことができます。



## DIR コマンド

Gize.class および who.txt は、同一のフォルダにあります。このことを確認するには、たとえば、下記のコマンドを入力して、Enter を押してください。Gize.class があるフォルダに who.txt が存在すれば、日時およびサイズが表示されます。どの Windows も最初から DIR コマンドを用意しています。

## DIR who.txt

### annuy -m

annuy コマンドを添付しました。-m が指定された場合、annuy コマンドは、くじ券と同様に、3行3列でピンゴ5を表現します。1-2-3のライン、4-6のライン、7-8-9のラインの三つ組は、1行ではなく3x3の行列で表現されます。

1	2	3
4	5	6
7	8	9

## 3 行 3 列を 1 行に変換

Gize は、1 行のビンゴ5を想定しています。3 行 3 列で表現されたビンゴ5を変換して、**1 行のビンゴ5**を生成するには、くじ券と同様に、3 行 3 列のビンゴ5を横に 2 つ並べてください。3 つ以上を横に並べることはできません。1 つしか無い場合は、**行の長さが半分になるように、左に記入してください。**

### 参考

1 つしか無い場合、Gize は、自動的に、左と同じビンゴ5を右に一時的に生成して 2 つ並べられたかのように処理します。

### -t を指定

**3 行 3 列のビンゴ5を処理するには、-t を指定してください。**たとえば、下記のコマンドを入力して、Enter を押してください。G は、大文字です。

```
java Gize who.txt -c1 -t
```

### 一時ファイルが生成される

-t が指定された場合、Gize は、まず 3 行 3 列を統合して、1 行のビンゴ5を生成して、一時ファイルを作成します。-t の効果を示す一時ファイルを確認するには、DIR コマンドで下記のコマンドを入力して、Enter を押してください。一時ファイルは、who 番号-分-秒.txt のように命名されます。-t の効果は、最後から 2 番目の一時ファイルに生じます。

```
DIR who*.txt
```

### who.txt の上書き

一時ファイルを生成しないで、who.txt を上書きしたい場合、-o を指定してください。-o を指定して Gize を実行する前に、who.txt のバックアップを行ってください。

### 3 行 3 列を探知

manage.txt の第 12 行が 0 ではない場合、Gize は、自動的に **3 行 3 列の探知**を開始します。少なくともひとつの 3 行 3 列を検出した場合、Gize は、自動的に 3 行 3 列を 1 行にして、**who.txt を上書きします。**これを回避するには、-to-を指定してください。なお、Gize は、自動的に who.txt のバックアップを行います。バックアップファイルの名前は、to.txt です。

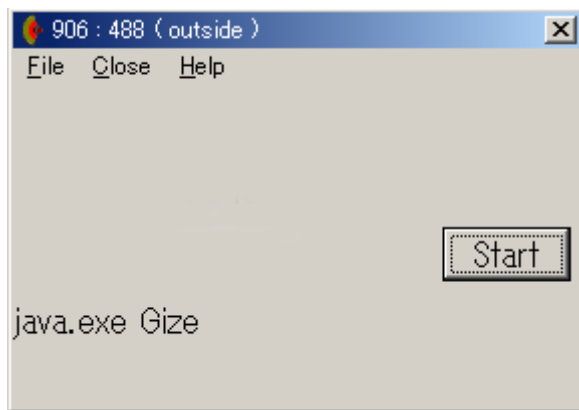
### 事前編集が禁止されている

-e- が指定された場合、すなわち、事前編集が禁止されている場合、-t の効果は、ありません。

## カーソルがどこにあるか(Windows)

ポインティングデバイス(マウス、タッチパッドなど)のカーソルが画面のどこにあるか、doubleClick ウィンドウのタイトルバーに座標を表示するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。doubleClick ウィンドウが画面の右下に表示されます。カーソルが doubleClick.exe の内部にある場合、inside が表示されず、doubleClick.exe の外部にある場合、outside が表示されます。

# java Gize who.txt -w



## 集計対象ファイル

Gize は、第一のファイル名として who.txt を想定しています。who.txt ではない場合、2 個以上のファイル名のうち 1 個目のファイル名として指定してください。G は、大文字です。

# java Gize who.txt -c1 -t

コマンド                      パラメータ

### パラメータ

ファイル名ではなく、コマンドのパラメータは、マイナスで始めてください。Gize が認識するパラメータとしては、-l-, -c 数字、-d 数字、-e-, -e-, -f-, -i-, -o-, -p-, -q-, -r-, -s-, -t-, -to-, -V-, -VC-, -w があります。それ以外は、ファイル名として処理されるおそれがあります。who.txt を Gize の直後に指定することを推奨します。

## ぬるぽおよび ID コロン

Gize は、規則のファイルとして、exclude.txt を想定しています。exclude.txt ではない場合、2 個目のファイルとして指定してください。1 個目のファイルとして who.txt を指定した後、Gize は、パラメータではない指定を 2 個目のファイルとして処理します。

## 一時ファイルを削除

起動するときウィンドウを生成する前に remove\_e.txt にしたがって、Gize は、一時ファイルを削除します。これを回避するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。

```
java Gize who.txt -r-
```

### rvoy コマンド

Windows の場合、remove\_e.txt を作成するには、コマンドプロンプトに rvoy を入力して Enter を押してください。

### File メニュー

Windows の場合、remove\_e.txt を作成するには、File メニューから Clean を選択してください。rvoy コマンドが実行されます。次回に起動するとき、remove\_e.txt にしたがって、Gize は、一時ファイルを削除します。

### C のソースコード

rvoy.exe は、Gize に添付されています。C のソースコードが C:\GizeSwing\commands\rvoy にあります。

### 小さいファイルのみ

remove\_e.txt に小さい一時ファイルのみ含めるには、コマンドプロンプトに rvoy -x64 を入力して Enter を押してください。64 バイト未満の一時ファイルのみ remove\_e.txt に追加されます。

## 一時ファイルを削除しない

当せん者名がわかる一時ファイルの名前がコマンドプロンプトに出力されます。それ以外に、たとえば、事前編集として、ぬるぽレスを排除した一時ファイル、および全角数字から半角数字に修正した一時ファイル、3 行 3 列を 1 行にした一時ファイルが生成されます。一時ファイルの名前は、who 番号-分-秒.txt の形式で命名されます。

### 上書き

Gize は、一時ファイルを生成することを想定しています。一時ファイルではなく、who.txt の名前にするには、-o を指定してください。上書きされる前に、who.txt のバックアップを行ってください。

## 通し番号

serial.txt の第 1 行に数字を記入してください。たとえば、利用者が 0 を記入した場合、Gize は、0 に 1 を加算して番号を決定して、serial.txt に 1 を記入します。一時ファイルを生成するごとに、Gize は、serial.txt を読み込んで、1 を加算して書き出します。すなわち、通し番号になります。

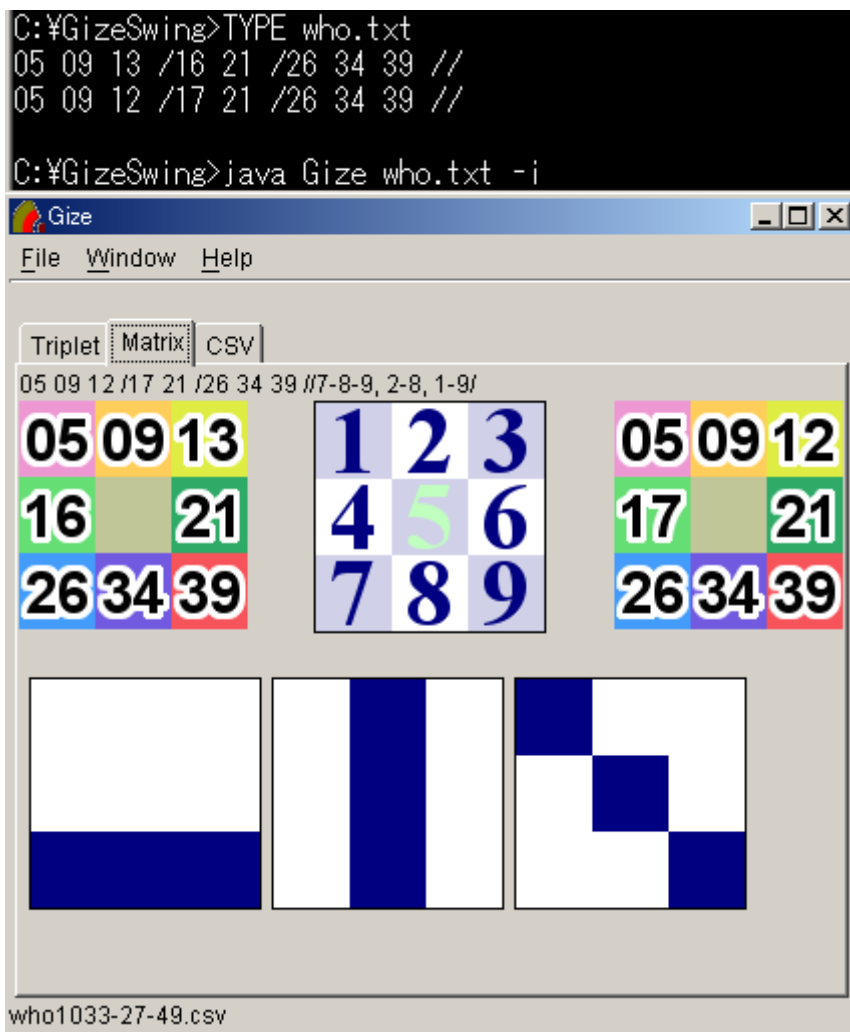
## 2 行しかない who.txt

-i が指定された場合、Gize は、who.txt の第 1 行および第 2 行を読み込んで、第 2 行のみ判定します。

### どのラインが成立したか

第 1 行および第 2 行を比較して、何本が成立したか、どのラインが成立したか確認できます。下図のとおり、左、中央、右の 3 か所に 3 行 3 列が表示されます。**左の 3 行 3 列は、抽せん数字です。**右の 3 行 3 列は、購入数字です。中央の 3 行 3 列は、マスの番号です。中央のマスは、マス 5 号です (FREE)。5 を省略できるため、たとえば、2-5-8 ではなく、2-8 と表示されます。1-5-9 ではなく、1-9 と表示されます。





### 3 行を 1 行に復旧

ウェブブラウザは、2ちゃんねるの日付の行を3行に分割するおそれがあります。この場合、resu コマンドは、3 行を統合して、日付の行を復旧できます。コマンドの例

## resu who.txt -3

#### resu コマンドをダウンロード

ロトサマリーというウェブサイトから resuCxx.zip をダウンロードして、展開してください。Cxx は、C++ を意味します。C++ は、プログラミング言語です。詳細は、PDF を参照してください。

<http://bian.in/sogaya/resu.pdf>

## ぬるぼを書くとき集計されない

集計対象ファイルの名前として、who.txt が想定されています。レスの本文に、ぬるぼを書き込むとき集計されません。ある行に、ぬるぼが含まれている場合、日付の行を検出するか、集計対象ファイルの終わりに達するまで、レスの本文にあるどの行も無視されます。

## レス番号および名前の記憶を消去

日付の行を検出した場合、Gize は、以前のレス番号および名前を出力しないで、記憶を消去します。検出された行にあるレス番号および名前を記憶します。集計対象ファイルの終わりに達した場合、出力する前に、以前のレス番号および名前の記憶を消去します。レスアンカーの半角不等号(">")しか出力しません。

## ID およびコロン

空白、ID、コロンの連続をレスの本文に書き込むとき集計されない規則があります。すなわち、" ID:"は、ぬるぼと同等の効果があります。集計の結果には、ID およびコロンが含まれているため、この規則により集計結果を集計することを防止できます。

### 引用

引用されたレスには、ID およびコロンがある場合が多い。正確に集計されるように、他人のレスをコピーして貼り付けることを回避してください。

## exclude.txt

exclude.txt の第 1 行には、ぬるぼが記入されています。exclude.txt の第 2 行には、" ID:"が記入されています。規則を追加するには、exclude.txt を編集してください。

### 自動的に作成

exclude.txt を開くことができない場合、Gize は、自動的に exclude.txt を作成して、第 1 行および第 2 行にそれぞれぬるぼおよび" ID:"を記入します。

## ぬるぼレスを無視しない

-e- が指定された場合、Gize は、ぬるぼが書かれていても無視しません。

## すべてクイックピック

クイックピックをマークした場合、購入者ではなくコンピュータがビンゴ5の数字を選択します。券は、QP が印刷されます。購入した数字は、予想またはクイックピックによる数字です。ある行に"ALL QP"または ALLQP が含まれている場合、数字の右にも下にもQPが付記されていなくても、レスの本文にあるすべての数字は、クイックピックに

よる数字です。

## 日付の行を検出

この場合、レス番号および名前を出力するときまで、Gize は、クイックピックがレスの範囲に及ぶことを記憶しています。日付の行を検出したとき、以前のレス番号および名前を出力します。集計対象ファイルの終わりに達したときも出力します。

### 自動的に QP を付記

2 口以上の当せんがあった場合、Gize は、自動的に "ALL QP" を付記します。1 行の当せんがあった場合は、自動的に QP を付記します。

## 修正

Gize は、自動的に全角数字を半角数字に修正します。全角英字で ALL QP が書き込まれていれば、Gize は、自動的に半角英字に修正します。小文字で all qp が書き込まれていれば、Gize は、自動的に大文字に修正します。

## シフト JIS の文字コード

2ちゃんねるは、シフト JIS の文字コードが使用されています。Gize は、シフト JIS のテキストファイルを想定しています。行の先頭から 1 文字ずつ点検して、全角数字を半角数字に修正します。

### シフト JIS から ASCII に文字コードを変更する

文字列の置換を行う前に、1 文字ずつ ASCII に修正します。修正は、下表のとおりです。

修正前	修正後
,	
\	
.	
0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
a	A
l	L
p	P
q	Q
A	A
L	L
P	P
Q	Q
	!
/	/

### 日付の行を修正しない

Gize は、日付の行ではない場合のみ文字を修正します。名前は、日付の行に含まれているため、Gize は、購入者の名前を修正しません。日付の行を認識できる点で Gize は、テキストエディタより有利です。

### drafo.csv

Gize は、drafo.csv という CSV ファイルにしたがって、文字ではなく語句を修正します。CSV は、コンマで区切られた値からなるテキストファイルであり、テキストエディタで閲覧および編集が可能です。CSV エディタまたは表計算ソフトウェアでわかりやすく表

示できます。

### 何を修正するか

利用者は、drafo.csv を編集することで Gize による修正の増強および省略が可能です。ただし、Gize ではなくテキストエディタを利用することを推奨します。テキストエディタは、検索および置換が十分にテストされており、文字化けのおそれが少ないと思われます。

### 3 行 3 列を統合する前に修正

Gize には、3 行 3 列を統合して 1 行のピンゴ5を生成する機能がありますが、この機能を実行する前に、ぬるぼがあるかどうか点検する機能、全角数字があるか点検して修正する機能を実行します。各機能は、一時ファイルを生成します。

## 事前に編集しない

-e- が指定された場合、Gize は、当せん者を発見する前にファイルを編集する機能を実行しません。事前編集が行われないため、一時ファイルは、1 個のみ生成します。

### 事前編集の全面的な禁止

**Gize は、1 行のピンゴ5を想定しています。**manage.txt の第 12 行が 0 ではない場合、-t が指定されていなくても、Gize は、自動的に 3 行 3 列の探知を開始します。少なくともひとつの 3 行 3 列が発見されれば、Gize は、自動的に事前編集を行って、who.txt の上書きを実行します。who.txt のバックアップとして、to.txt が自動的に作成されます。who.txt の上書きを回避するには、テキストエディタで、manage.txt の第 12 行に 0 を記入してください。さもないと、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。

```
java Gize who.txt -to-
```

## 編集するが集計しない

who.txt を編集するために、Gize を利用できます。-o が指定された場合、who.txt の上書きを実行します。-o を指定する前に、who.txt のバックアップを行ってください。

### 中止

-q が指定された場合、Gize は、who.txt を編集しますが、当せん者を発見する前に終了します。

パラメータ	Manage.txt	説明
who.txt	第 1 行に who.txt	who.txt の事前編集を行って、集計する
-e-		who.txt の事前編集を行わないで、集計する
-o	第 11 行に 1 を記入	who.txt の上書きを実行する
-q		who.txt の編集を行うが、集計しない

### 編集のみ行う

編集を行うが、集計しない機能として、File メニューから Preedit を選択してください。

### who.txt を削除しない

検出されたファイル名は、remove\_e.txt に記入されています。remove\_e.txt を閲覧すれば、削除された一時ファイルが判明します。who.txt は、一時ファイルではないため、Gize は、who.txt を検出しても削除しません。

### 第 1 行を書き出さない

who.txt の第 1 行に抽せん結果を記入してください。抽せん結果が記入されているため、Gize は、第 1 行を無視しないでそのまま一時ファイルに書き出します。第 1 行を無視して出力を禁止するには、-1-を指定してください。編集するが集計する前に終了するには、-q を指定してください。集計したい場合、-1-を指定しないでください。

## ビンゴ5 高速選択ソフトウェア annuy

annuy コマンドおよび cou99 コマンドが Gize に添付されています。Gize は、segmen コマンドの機能を内蔵しています。

### annuy コマンド

annuy は、乱数発生器としてメルセンヌツイスタ(MT)を使用する 32 ビットアプリケーションです。annuy コマンドは、MT を使用して、1 行のビンゴ5を生成して、annuy.txt を作成します。たとえば、1000 行を出力するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。

# annuy -L1000

### -m

-m が指定された場合、annuy コマンドは、くじ券と同様に、3 行 3 列でビンゴ5を表現します。1-2-3 のライン、4-6 のライン、7-8-9 のラインの三つ組は、1 行ではなく 3x3 の行列で表現されます。

### バージョン

annuy のバージョンを表示するには、-V を指定してください。短いコメントを付加するには、-VC を指定してください。

### cou99

rannu.txt および annuy.txt など、行の長さが一定であるファイルでは、cou99 コマンドにより二桁の数字をカウントできます。annuy.txt にある二桁数字をカウントするには、たとえば、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。

# cou99 p annuy.txt 8

## Ruby のスクリプト

行の長さが一定ではない場合、cou99.rb というスクリプトを利用できます。cou99.rb は、cou99 のフォルダにあります。cou99.rb は、rannu.txt の二桁数字をカウントします。

# ruby cou99.rb

## cou99 -V

cou99 コマンドのバージョンを表示するには、-V を指定してください。

## segmen コマンドの機能

rannu.txt および segmen.txt が segmen.exe と同じフォルダにある場合、segmen コマンドは、日付の行を挿入できます。利用者は、segmen.txt を修正できます。10 行ごとに日付の行を挿入するコマンドの例

# segmen who.txt w10

## segmen.txt

日付の行を segmen.txt に記入してください。日付の行は、レス番号、名前、日付、曜日、レス時間、ID からなります。segmen コマンドは、自動的にレス番号、レス時間、ID を変更します。レス番号は、1 ずつ増加します。レス時間は、25 秒ずつ増加します。レスが 7 連続したら、ID が変更されます。

## rannu.txt

新しい ID を生成するために、segmen コマンドは、rannu.txt という乱数表を利用します。rannu.txt および segmen.txt は、segmen のフォルダにあります。

## 3 行 3 列を破損しない

-m が指定された場合、annuy コマンドは、くじ券と同様に、3 行 3 列でビンゴ 5 を表現します。3 行 3 列を破損しないように、日付の行を挿入するには、segmen コマンドのパラメータとして、-m を指定してください。この場合、segmen コマンドは、指定された正確な行数で挿入しないで、3 行 3 列を確認してから日付の行を挿入します。

## Gize 内蔵の annuy

Gize は、annuy コマンドを内蔵しています。ただし、-m が指定された annuy コマンドと同等の機能がありません。

## Gize 内蔵の segmen

Gize は、segmen コマンドを内蔵しています。ただし、-m が指定された segmen コマンド

と同等の機能がありません。Gize 内蔵の annuy および segmen を利用して、集計ソフトウェアに適した一時ファイルを作成できます。こうした一時ファイルに who.txt の名前を付けて保存できます。

### **集計対象ファイルの要件**

集計ソフトウェアは、who.txt の第 1 行に抽せん数字が記入されており、多数の日付の行が挿入されているファイルを想定しています。Gize は、**1 行のビンゴ5**を想定しています。

### **集計ソフトウェアに適した一時ファイル**

who.txt の例を作成するには、File メニューから Awakening を選択してください。この機能は、まず annuy コマンドのようにランダムにビンゴ5を選択して、annuy.txt を作成します。次に、annuy.txt から 1 行をランダムに選択して、抽せん数字を仮定します。さらに、segmen コマンドのように日付の行を挿入します。

### **ステータスバーをクリック**

一時ファイルの名前がステータスバーに表示されます。Awakening により作成された一時ファイルの名前をコピーするには、まず、ステータスバーをクリックしてください。テキストエリアにコピーされます。次に、テキストエリアにあるファイル名をクリップボードにコピーしてください。どの Windows も最初からクリップボードを用意しています。テキストエディタで一時ファイルを開いて、who.txt の名前を付けて保存することができます。



